

高い関心、党の主張に共感

近畿いっせい宣伝「北朝鮮寄りだと思っていたが安心」

8日の第6回近畿いっせい宣伝は、北朝鮮の核・ミサイル問題での党見解を紹介した近畿民報などを配布。「受け取りが過去最高の枚数になった」（大阪・茨木市）など北朝鮮問題への関心の高さが示されました。「共産党は北朝鮮寄りだと思っていたが安心した」（和歌山南部地区）「北朝鮮問題と共産党の対応に関心がある」（東大阪市）など党の主張に共感も寄せられました。

●和歌山古座川町で洞町議が志位談話をもとに訴え。60歳の女性が「それは洞さんの考えか、それとも中央の考えか」と質問。志位談話をもとに話していると伝えると「それならよかった。共産党は北朝鮮寄りだと思っていたが安心した」

●全体的に「北朝鮮問題の反応がいい」という声が多くあった（奈良）、これまでの倍の受け取り。「北朝鮮問題…」と言うと受け取る人が多かった（滋賀・湖南地区）、「攻撃したら自分の国が滅亡するのは分かっているはずではないか」と中年女性が声をかけてきた（滋賀・湖東地区）

●「私は共産党ではないが、野党は共闘せなアカン。がんばろう」の激励（大阪）「応援しています」「安倍はもうやめなアカン」の声がほとんどの宣伝で寄せられた（大阪・西淀此花地区）

いっせい宣伝1006カ所、23.6%の支部 和歌山は最高110カ所、滋賀・湖南、奈良、北和全駅



「カジノあかん」清水さんの訴えに
激励 清水ただし衆院議員は8日の朝・夕、城東区で宣伝。「カジノはあかんで。応援するから頑張る」との声がかけられました。（写真は森ノ宮で）

	近畿計	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	和歌山
今回箇所	1,006	551	95	118	70	62	110
前回	619	307	83	123	73	51	25
今回支部	23.6%	27.4%	21.0%	19.5%	30.2%	21.0%	16.3%
前回	20.1%	23.9%	16.4%	12.9%	33.2%	24.1%	16.7%

第6回近畿いっせい宣伝は大阪551カ所（中間地方選挙に取り組む河南地区の322カ所を含む）など1,006カ所に23.6%の支部が参加して取り組まれました。滋賀県・湖南地区は信楽高原鉄道駅を含む全23駅を超える25カ所で実施。奈良地区、北和地区も全駅を達成しました。和歌山県は今回最高の110カ所。駅がない古座川町でも30カ所で街宣。中間地方選挙を控える紀の川市粉河那賀では5人の議員を先頭にハンドマイク3台、宣伝カー3台で50カ所の宣伝をしました。

堺市長選勝利へ支援を 大阪維新の会の元府議との一騎打ちの大激戦となっている堺市長選（10日告示、24日投票）での竹山修身市長勝利へ党大阪府委員会が支援を訴えています。

・募金の送り先 郵便振替▽口座番号00920-8-97104
▽加入者名 日本共産党大阪府委員会▽通信欄に住所、氏名、職業、および「堺市長選募金」と記入して下さい

・激励先 日本共産党大阪府委員会 〒543-0012
大阪市天王寺区空堀町2の3 電話06(6762)8771
ファクス06(6762)4659

総選挙勝利近畿ブロックニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 31(2017.9.11)